

令和5年度
業務状況説明書

自 令和5年4月 1日
至 令和5年9月30日

令和5年11月
川棚町水道事業

第一 事業の概況

1. 取水の概況について

役場観測機器の不具合により、県北振興局にデータ提供を依頼し、降水量を把握した。前期の降水量は、過去 10 年の平均雨量とほぼ同程度の雨量であり、原水の取水に支障はなく、安定的に給水することができています。

2. 給水の概況について

使用水量（有収水量）の概況は、別表 1 のとおりとなっており、今期の使用水量は 1,811,000 m³の年間予定に対して 874,543 m³で 48.29%の達成率となっており、前年同期と比較すると 41,197 m³の減少となっています。

なお、用途別の給水概況は次のとおりです。

（1）一般

一般家庭における今期の使用水量は、511,166 m³で、予定水量の 1,039,000 m³に対して 49.20%達成率となっており、ほぼ予定どおりの使用水量となっています。

前年同期と比較すると 14,830 m³の減少となっています。

住民基本台帳人口集計表（住民係）によると、今期末の世帯数は 5,737 世帯、人口は 13,248 人となっており、前年同期は 5,755 世帯、13,469 人となっていますので、世帯数は 18 世帯減少し、人口は 221 人減少しており、世帯数、人口ともに減少が進んでいます。

（2）事業所

事業所における今期の使用水量は、127,820 m³で、予定水量の 252,000 m³に対して 50.72%の達成率となっています。

前年同期と比較すると 2,649 m³の減少となっています。

主要事業所の中では、ハラサンギョウの減少が顕著となっています。

（3）官公署

官公署における今期の使用水量は、59,013 m³で、予定水量の 122,000 m³に対し 48.37%の達成率となっています。

前年同期と比較すると 4,007 m³の減少となっています。

主要官公署の中では、清掃工場や長崎慈光園の減少が顕著となっています。

(4)工場

工場4社における今期の使用水量は、176,544 m³で、予定水量の398,000 m³に対して44.36%の達成率となっています。

前年同期と比較すると19,686 m³の減少となっています。

対象となる4事業所のうち、使用水量の減少が最も顕著であったのがクアーズテック長崎で、前年同期より10,612 m³の減少となっており、工場用途での減少の主因となっています。

3. 施設の保存工事及び改良工事について

(1) 保存工事

今期における保存工事の施工内容及び契約などについての概況は、別表2のとおりです。

(2) 建設改良工事

①施設改良工事

今期における施設改良工事の施工内容及び契約などについての概況は、別表3のとおりです。

②施設拡張工事

今年度の施設拡張工事は、予定していません。

別表1:用途別使用水量及び使用料金比較表

(単位: m³、千円)

区分	期 別	令和4年度		令和5年度		増 減	
		水 量	料 金	水 量	料 金	水 量	料 金
一 般	4月～9月	526,014	97,859	511,166	95,273	△ 14,848	△ 2,586
	10月～3月	—	—	—	—	—	—
	年 間	526,014	97,859	511,166	95,273	△ 14,848	△ 2,586
	計 画 値	1,060,000	198,372	1,039,000	194,421	△ 21,000	△ 3,951
	達 成 率	49.62%	49.33%	49.20%	49.00%	△ 0.43P	△ 0.33P
事 業 所	4月～9月	130,476	24,382	127,820	24,302	△ 2,656	△ 80
	10月～3月	—	—	—	—	—	—
	年 間	130,476	24,382	127,820	24,302	△ 2,656	△ 80
	計 画 値	253,000	47,462	252,000	48,039	△ 1,000	577
	達 成 率	51.57%	51.37%	50.72%	50.59%	△ 0.85P	△ 0.78P
官 公 署	4月～9月	63,020	11,832	59,013	11,130	△ 4,007	△ 702
	10月～3月	—	—	—	—	—	—
	年 間	63,020	11,832	59,013	11,130	△ 4,007	△ 702
	計 画 値	132,000	24,428	122,000	22,882	△ 10,000	△ 1,546
	達 成 率	47.74%	48.44%	48.37%	48.64%	0.63P	0.20P
工 場	4月～9月	196,230	24,653	176,544	27,093	△ 19,686	2,440
	10月～3月	—	—	—	—	—	—
	年 間	196,230	24,653	176,544	27,093	△ 19,686	2,440
	計 画 値	433,000	44,758	398,000	63,669	△ 35,000	18,911
	達 成 率	45.32%	55.08%	44.36%	42.55%	△ 0.96P	△ 12.53P
合 計	4月～9月	915,740	158,726	874,543	157,798	△ 41,197	△ 928
	10月～3月	—	—	—	—	—	—
	年 間	915,740	158,726	874,543	157,798	△ 41,197	△ 928
	計 画 値	1,878,000	315,020	1,811,000	329,011	△ 67,000	13,991
	達 成 率	48.76%	50.39%	48.29%	47.96%	△ 0.47P	△ 2.42P

別表2:保存工事の概況

(単位:円、消費税込)

番号	工事名	工事内容	契約年月日	着工年月日	竣工年月日
			工事費	請負業者名	
1	惣津地区汚水枝線(その8, 9)開削工事に伴う水道管移設工事	仮設工: PE φ50mm L=372.0m φ30mm L=48.0m φ25mm L=76.0m φ20mm L=77.0m 本設工: HIVP φ50mm L=192.0m φ30mm L=116.0m φ25mm L=76.0m φ20mm L=7.0m	R4. 8. 31	R4. 9. 1	R5. 9. 19
			8, 219, 200	青井商事有限会社	
2	町道小串北部線配水枝管布設替工事	HI-VP φ30 L=110.0m 既設管接続 n=1箇所 給水管接続 n=8箇所	R5. 6. 14	R5. 6. 15	R5. 8. 31
			4, 554, 000	株式会社大東設備	
3	町道小串新谷1号支線舗装復旧工事	アスファルト舗装 A=530.0m ²	R5. 7. 7	R5. 7. 10	R5. 10. 31
			3, 159, 200	西部道路株式会社	
4	川棚町水道施設修繕工事	町内水道施設修繕 n=1式	R5. 8. 10	R5. 8. 10	R6. 2. 29
			1, 980, 000	協和機電工業株式会社 大村営業所	
5	前田中継池フロート弁更新工事	フロート弁更新 n=2箇所	R5. 8. 1	R5. 8. 1	R5. 12. 18
			1, 188, 000	松永エコライン有限会社	
6	3号緩速ろ過池補砂工事	汚砂搬出・運搬 V=19.5m ³ 在来砂仮置・敷均 V=136.5m ³ 新砂敷均 V=156.0m ³	R5. 9. 5	R5. 9. 6	R5. 12. 28
			4, 081, 000	有限会社岩永重機	
7	町道上組野口線配水枝管布設替工事	仮設工 L=73.0m HI-VP φ40 L=144.0m 給水管接続 n=3箇所	R5. 8. 9	R5. 8. 10	R5. 12. 28
			1, 353, 000	青井商事有限会社	

別表3:施設改良工事の概況

(単位:円、消費税込)

番号	工事名	工事内容	契約年月日	着工年月日	竣工年月日
			工事費	請負業者名	
1	惣津地区汚水枝線（その8, 9）開削工事に伴う水道管移設工事	本設工： HPPE φ 75mm L=23.0m	R4. 8. 31	R4. 9. 1	R5. 9. 19
			531, 300	青井商事有限会社	

第二 経理の状況

今期の経理の状況は別表4のとおりとなっています。

なお、費目ごとの経理の状況は次のとおりです。

1. 収益的収入及び支出

(1) 水道事業収益

①営業収益

今期の営業収益は、332,305,000円の予算額に対して、158,626,684円となっており、47.74%の達成率となっています。

なお、営業収益の事項別の概況は、次のとおりです。

ア 給水収益

今期の給水収益は、157,538,200円となっており、予算額329,011,000円に対する達成率は、47.88%となっています。

イ 受託工事収益

今期の受託工事収益は、170,984円となっており、予算額569,000円に対する達成率は、30.05%となっています。

ウ 加入金

今期の加入金は、7件489,500円となっており、予算額1,000,000円に対して48.95%の達成率となっています。

エ その他の営業収益

今期のその他の営業収益は、手数料428,000円となっており、予算額1,725,000円に対する達成率は、24.81%となっています。

②営業外収益

今期の営業外収益は、26,861,000円の予算額に対して、8,188,982円の収益となっており、30.49%の達成率となっています。

事項別の内訳は、受取利息が32,412円、雑収益が8,156,570円となっています。

(2) 水道事業費用

①営業費用

今期の営業費用は、原水費168,175円、浄水費21,817,291円、配水及び給水費20,686,371円、受託工事費129,370円、総係費26,897,384円を支出しており、今年度予算額355,172,000円に対する執行率は、19.62%となっています。

②営業外費用

今期の営業外費用は、企業債利息 6,476,699 円のみを支出しており、今年度予算額 22,373,000 円に対する執行率は、28.95%となっています。

③特別損失

特別損失の執行はありませんでした。

2. 資本的収入及び支出

(1) 資本的収入

①企業債

今年度は、企業債借入は予定していません。

②工事負担金

工事負担金は、予算額 2,000,000 円となっていますが、今期における工事負担金は発生していません。

(2) 資本的支出

①建設改良費

建設改良費は、固定資産購入費 24,331 円を支出しており、今年度予算額 34,629,000 円に対する執行率は、0.07%となっています。

②企業債償還金

今期の企業債償還金は、36,831,606 円を支出しており、今年度の予算額 73,894,000 円に対し、49.84%の執行率となっています。

3. 当期純損益

9月末現在の財務諸表は、付属資料1及び付属資料2のとおりとなっています。

営業利益が 78,839,494 円、営業外利益が 970,798 円となっており、経常利益は 79,810,292 円となっています。

なお、特別利益と特別損失は発生していませんので、当期純利益は 79,810,292 円となっています。

別表4: 経理の状況(令和5年9月30日現在: 消費税込み)

【収益的収入】

(単位: 千円)

区 分	予 算 額				予算達成額	予算達成率
	当初予算額	補正予算額	流用増減	合 計		
第1款 水道事業収益	359,166	0	0	359,166	166,816	46.45%
第1項 営業収益	332,305	0	0	332,305	158,627	47.74%
第2項 営業外収益	26,861	0	0	26,861	8,189	30.49%

【収益的支出】

(単位: 千円)

区 分	予 算 額				予算達成額	予算達成率
	当初予算額	補正予算額	流用増減	合 計		
第1款 水道事業費用	377,545	0	0	377,545	76,175	20.18%
第1項 営業費用	355,172	0	0	355,172	69,698	19.62%
第2項 営業外費用	22,373	0	0	22,373	6,477	28.95%
第3項 特別損失	0	0	0	0	0	—

【資本的収入】

(単位: 千円)

区 分	予 算 額				予算達成額	予算達成率
	当初予算額	補正予算額	流用増減	合 計		
第1款 資本的収入	2,000	0	0	2,000	0	0.00%
第1項 企業債	0	0	0	0	0	—
第2項 工事負担金	2,000	0	0	2,000	0	0.00%

【資本的支出】

(単位: 千円)

区 分	予 算 額				予算達成額	予算達成率
	当初予算額	補正予算額	流用増減	合 計		
第1款 資本的支出	108,523	0	0	108,523	36,856	33.96%
第1項 建設改良費	34,629	0	0	34,629	24	0.07%
第2項 企業債償還金	73,894	0	0	73,894	36,832	49.84%

令和5年度川棚町水道事業会計予定損益計算書（消費税抜き）

（令和5年4月1日から令和5年9月30日まで）

（単位：円）

1 営業収益			
(1) 給水収益	143,216,546		
(2) 受託工事収益	155,443		
(3) 加入金	445,000		
(4) その他の営業収益	428,000	144,244,989	
2 営業費用			
(1) 原水費	164,923		
(2) 浄水費	19,833,920		
(3) 配水及び給水費	18,865,229		
(4) 受託工事費	121,767		
(5) 総係費	26,419,656		
(6) 減価償却費	0		
(7) 資産減耗費	0	65,405,495	
営業利益			78,839,494
3 営業外収益			
(1) 受取利息	32,412		
(2) 他会計負担金	0		
(3) 雑収益	7,415,085	7,447,497	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び _{業債取扱い諸} 企業費	6,476,699		
(2) 雑支出	0	6,476,699	970,798
経常利益			79,810,292
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) 過年度損益修正益	0		
(3) その他特別利益	0	0	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	0		
(2) その他特別損失	0	0	0
当年度純利益			79,810,292
前年度繰越利益剰余金			89,923,512
当年度未処分利益剰余金			<u>169,733,804</u>

令和5年度川棚町水道事業会計貸借対照表（消費税抜き）
（令和5年9月30日）

（単位：円）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		36,705,366
ロ 建 物	426,533,368	
減価償却累計額	152,966,823	273,566,545
ハ 構 築 物	2,652,757,212	
減価償却累計額	1,196,803,932	1,455,953,280
ニ 機 械 及 び 装 置	1,082,503,939	
減価償却累計額	565,235,860	517,268,079
ホ 自 動 車 及 び 運 搬 具	7,700,363	
減価償却累計額	5,270,461	2,429,902
ヘ 据 付 量 水 器	24,662,922	
減価償却累計額	12,459,201	12,203,721
ト 器 具 及 び 備 品	9,940,302	
減価償却累計額	9,363,028	577,274
チ 建 設 仮 勘 定		9,980
有形固定資産合計		2,298,714,147

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 電 話 施 設 利 用 権		387,785
無形固定資産合計		387,785
固 定 資 産 合 計		2,299,101,932

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金		775,747,966
(2) 未 収 金	45,936,900	
未収金貸倒引当金	△ 99,630	45,837,270
(3) 貯 蔵 品		4,535,824
(4) その 他 流 動 資 産		4,301,256
(5) 前 払 金		10,285,800
流 動 資 産 合 計		840,708,116
資 産 合 計		3,139,810,048

負債の部

3 固定負債		
(1) 企業債	1,312,103,067	
固定負債合計		1,312,103,067
4 流動負債		
(1) 企業債	37,061,856	
(2) 未払金	0	
(3) 前受金	0	
(4) 引当金		
イ賞与引当金	0	0
(5) 預り金		0
(6) その他流動負債	15,123,180	
流動負債合計		52,185,036
5 繰延収益		
(1) 長期前受金	423,433,689	
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 242,748,894	
繰延収益合計		180,684,795
負債合計		1,544,972,898

資本の部

6 資本金		
(1) 資本金	795,635,382	
資本金合計		795,635,382
7 剰余金		
(1) 資本剰余金		
イ国庫補助金	0	
ロ工事負担金	50,396,921	
ハ受贈財産評価額	9,238,824	
資本剰余金合計		59,635,745
(2) 利益剰余金		
イ減債積立金	266,042,786	
ロ建設改良積立金	303,789,433	
ハ当年度未処分利益剰余金	169,733,804	
利益剰余金合計		739,566,023
剰余金合計		799,201,768
資本合計		1,594,837,150
負債資本合計		3,139,810,048

第三 令和4年度決算状況について

1. 決算認定について

令和4年度決算については、監査委員の審査を経た上で、令和5年9月議会で審議され、9月26日に別添の決算書のとおり認定されました。

2. 決算額について

(1) 収益的収入及び支出

①水道事業収益

水道事業収益は、予算額 352,250,000 円に対し、決算額 354,294,562 円となっており、達成率は 100.58%となっています。

項ごとの決算状況は、次のとおりです。

ア 営業収益

営業収益は、予算額 325,243,000 円に対し、決算額 320,976,308 円となっており、達成率は 98.69%となっています。

イ 営業外収益

営業外収益は、予算額 27,007,000 円に対し、決算額 33,318,254 円となっており、達成率は 123.37%となっています。

ウ 特別利益

特別利益は、発生していません。

②水道事業費用

水道事業費用は、予算額 375,350,000 円に対し、決算額 323,334,036 円となっており、執行率は 86.14%となっています。

項ごとの決算状況は、次のとおりです。

ア 営業費用

営業費用は、予算額 345,664,000 円に対し、決算額 294,151,962 円となっており、執行率は 85.10%となっています。

イ 営業外費用

営業外費用は、予算額 29,686,000 円に対し、決算額 29,182,074 円となっており、執行率は 98.30%となっています。

ウ 特別損失

特別損失は、発生していません。

(2) 資本的収入及び支出

①資本的収入

資本的収入は、予算額 2,000,000 円に対し、決算額 607,200 円となっており、達成率は 30.36%となっています。

項ごとの決算状況は、次のとおりです。

ア 企業債

企業債による収入は発生していません。

イ 工事負担金

工事負担金による収入は発生していません。

ウ 固定資産売却代金

固定資産売却代金による収入は発生していません。

②資本的支出

資本的支出は、予算額 113,360,000 円に対し、決算額 97,266,826 円となっており、執行率は 85.80%となっています。

項ごとの決算状況は、次のとおりです。

ア 建設改良費

建設改良費は、予算額 40,379,000 円に対し、決算額 24,286,190 円となっており、執行率は 60.15%となっています。

イ 企業債償還金

企業債償還金は、予算額 72,981,000 円に対し、決算額 72,980,636 円となっており、執行率は 100.00%となっています。

なお、資本的収入額が資本的支出に対して不足する額 96,659,626 円は、過年度分損益勘定留保資金繰越額 94,454,826 円及び当年度分消費税資本的収支調整額 2,204,800 円、当年度分損益勘定留保資金 2,092,113 円で補てんしています。

また、当年度の損益勘定留保資金のうち、補てん財源として使用しなかった 103,405,068 円は、次年度の補てん財源として繰り越すこととなります。

(3) たな卸資産購入費

たな卸資産購入費は、予算額 5,000,000 円に対し、決算額 1,600,609 円となっており、執行率は 32.01%となっています。

3. 損益計算について

令和 4 年度の決算における損益の状況は、決算書の損益計算書に記載のとおりです。

営業利益が 10,366,059 円、営業外利益が 18,244,157 円となっており、経常利益は 28,610,216 円となっています。

特別利益と特別損失は発生しておりませんので、経常利益の 28,610,216 円が純利益となっています。

前年度繰越利益剰余金 61,313,296 円を合わせた令和 4 年度の未処分利益剰余金は 89,923,512 円となっています。

4. 資産・負債及び資本について

令和 5 年 3 月 31 日現在の資産・負債及び資本は、決算書の貸借対照表に記載のとおりです。

資産合計は 3,117,142,164 円、負債合計 1,602,505,522 円と資本合計 1,515,026,858 円を合わせた額と整合しています。

なお、未収金の内訳は付属資料 3、未払金の内訳は付属資料 4 のとおりとなっています。

令和4年度決算における未収金の内訳

(単位：円)

3月31日現在

未収金総額 (①～⑦の計)	43,722,598
1. 営業収益の未収金内訳	
(イ) 給水収益	29,995,890
平成19年度	39,690
平成20年度	96,110
平成21年度	144,260
平成22年度	128,720
平成23年度	104,760
平成24年度	70,710
平成25年度	58,990
平成26年度	53,740
平成27年度	57,750
平成28年度	104,720
平成29年度	121,520
平成30年度	269,810
令和元年度	374,320
令和2年度	525,290
令和3年度	770,240
【過年度分計】	2,920,630 ①
令和4年度	27,075,260 ②
4月～2月分	3,007,450
3月分	24,067,810
(ロ) 受託工事収益	229,754 ③
新設給水工事料	0
(うち3月調定分)	0)
増設変更給水工事料	62,666
(うち3月調定分)	45,392)
修繕料	167,088
(うち3月調定分)	167,088)
2. 営業外未収金の内訳	
(ハ) 雑入	8,146,050 ④
(可動堰管理費)	8,146,050
(ニ) 消費税還付金	0 ⑤
3. その他未収金の内訳	
(ホ) 3条工事負担金	5,350,904 ⑥
(ヘ) 4条工事負担金	0 ⑦

令和4年度における未払金の内訳（税込）

目	節	件数	未払金額（円）	備 考
原 水 費		0	0	
	小 計	0	0	
浄 水 費	備 消 品 費	1	166,430	水中ポンプ一式ほか
	燃 料 費	1	1,700	浄水場ガス代
	通 信 運 搬 費	1	2,629	浄水場電話料
	委 託 料	1	2,952,400	浄水場運転管理業務
	手 数 料	1	160,050	水質検査料
	材 料 費	1	8,864	セメント・U字溝
	薬 品 費	2	351,034	次亜塩素酸ソーダ・PAC
	小 計	8	3,643,107	
配水及び給水費	備 消 品 費	1	17,446	ブルーポイントほか
	燃 料 費	3	12,000	公用車ガソリン代
	通 信 運 搬 費	3	884,499	Web監視装置通信料・テレメータ回線専用料・光回線使用料
	動 力 費	2	3,143,328	浄水場動力電気料・ポンプ場動力電気料
	工 事 請 負 費	2	5,619,000	農道小田線配水枝管布設替工事・町道小串新谷1号支線配水枝管布設替工事
	小 計	10	9,676,273	
受 託 工 事 費	燃 料 費	1	4,000	公用車ガソリン代
	小 計	1	4,000	
総 係 費	手 当 等	2	32,053	3月分時間外勤務手当、特殊勤務手当
	報 酬	2	65,706	会計年度任用職員報酬
	法 定 福 利 費	2	19,297	会計年度任用職員保険料、雇用保険負担金
	旅 費	1	1,100	出張旅費
	備 消 品 費	2	10,446	コピー用紙ほか
	光 熱 水 費	2	24,200	事務所電気料・事務所上下水道使用料
	通 信 運 搬 費	2	49,554	後納郵便料・事務所電話料
	手 数 料	13	1,112,730	OA機器保守料・口座振替手数料・コンビニ収納手数料等
	賃 借 料	2	409,056	上下水道管理台帳システム料、WEB版企業会計システムリース料
	小 計	28	1,724,142	
営 業 未 払 金	合 計	47	15,047,522	
消 費 税	納 付 消 費 税	1	5,108,500	消費税確定申告額－中間納付額
	小 計	1	5,108,500	
施 設 改 良 費	工 事 請 負 費	3	11,261,300	町道山道ノ前線配水枝管布設替工事、小串地区送水管布設替工事
	小 計	3	11,261,300	
た な 卸 資 産 購 入 限 度 額	たな卸資産購入限度額	0	0	
	小 計	0	0	
そ の 他 未 払 金	合 計	4	16,369,800	
総 合 計		51	31,417,322	